

## 愛知県アレルギー疾患医療拠点病院実績報告書

病院名：あいち小児保健医療総合センター

愛知県アレルギー疾患医療拠点病院設置要綱に基づき、下記のとおり報告します。(2021年5月1日現在)

## 1. 病院の機能及び医師等の配置

項 目	該当
一般社団法人日本アレルギー学会の認定教育施設であること	○
内科、小児科、皮膚科、眼科、耳鼻いんこう科領域の診療科が全て設置され、その医師が常勤していること、または、愛知県における小児アレルギー疾患医療の中心的な役割を担っていること	○
アレルギー疾患に関する専門的な知識と技能を有する薬剤師、看護師、管理栄養士等が配置されていること	○
〔配置状況〕看護師 PAE 1 名、管理栄養士 PAE 6 名（連携する NPO 法人スタッフを含む）	

医師の配置	アレルギー学会会員数	うち専門医数	うち指導医数
内科	0		
小児科	13 人	5 人	1 人
皮膚科	0		
眼科	0		
耳鼻いんこう科	0		

## 2. アレルギー疾患に関する「情報提供」「人材育成」「学校、児童福祉施設等におけるアレルギー疾患対応への助言、指導」の取組

		実 績 (令和2年度)			今 後 の 予 定 (令和3年度)		
		診療科	対象者	内容	診療科	対象者	内容
情報提供	講演会等	アレ科	教職員等	アレルギー対応・エピペン講習会 3 回	アレ科	教職員等	アレルギー対応・エピペン講習会 不明 回 (コロナ対応のため)
		アレ科	患者家族	アレルギー教室 0 回	アレ科	患者家族	アレルギー教室 不明 回 (コロナ対応のため)
		アレ科	保健行政関係者	保健行政に関与する方向けのアレルギー講義 (動画 4 本)	アレ科	保健行政に関与する方	保健行政に関与する方向けのアレルギー講義 (動画 2 本)、総合ディスカッション
		アレ科	アレルギー大学受講生	アレルギー大学講義 (動画 8 本)、リアルタイムオンラインディスカッション参加	アレ科	アレルギー大学受講生	アレルギー大学講義 (動画 8 本)
		アレ科	医療者、患者家族	愛知県アレルギー研修会 (患者家族向け 1 回、医療従事者向け 1 回)	アレ科	医療者、患者家族	愛知県アレルギー研修会 (患者家族向け 1 回、医療従事者向け 1 回)
		アレ科	薬剤師	薬剤師向け研修会 (小児気管支喘息・アナフィラキシー) 2 回			
		アレ科	栄養師	食物アレルギー講演会 2 回			
	アレ科	一般	アレルギー疾患講演会 1 回				
人材育成	研修会等	アレ科	大学生	名古屋学芸大学、愛知教育大学、愛知県立総合看護専門学校、愛知看護専門学校、日本福祉大学の学生講義 (合計 10 回)	アレ科	大学生	名古屋学芸大学、愛知教育大学、愛知県立総合看護専門学校、愛知看護専門学校、日本福祉大学の学生講義 (合計 10 回)
		アレ科	PAE 受験生	日本小児臨床アレルギー学会 PAE 受検者施設研修 0 名 (コロナ対応のため)	アレ科	PAE 受験生	日本小児臨床アレルギー学会 PAE 受検者施設研修 3 名
		アレ科	管理栄養士	認定 NPO 法人アレルギー支援ネットワーク病院実習 0 名 (コロナ対応のため)	アレ科	管理栄養士	認定 NPO 法人アレルギー支援ネットワーク病院実習 5 名
		アレ科	小児科医	名古屋大学小児科医局フレッシュ研修受け入れ	アレ科	小児科医	名古屋大学小児科医局フレッシュ研修受け入れ
		アレ科	栄養教諭	愛知県新規採用栄養教諭研修 1 回	アレ科	栄養教諭	愛知県新規採用栄養教諭研修 1 回
アレ科	養護教諭課程学部生	愛知教育大学/みずほ大学養護教諭病院実習 1 回	アレ科	養護教諭課程学部生	愛知教育大学/みずほ大学養護教諭病院実習 1 回		

	他	アレ科	管理栄養学 科学生	名古屋学芸大学管理栄養学部卒業研究 8 名指導	アレ科	管理栄養学科学 生	名古屋学芸大学管理栄養学部卒業研究 8 名指導
助 言 指 導		アレ科	愛知県教育 委員会	学校給食における食物アレルギー対応に関する検討委員会委員 (年 2 回)	アレ科	愛知県教育委員 会	学校給食における食物アレルギー対応に関する検討委員会委員 (年 2 回)
		アレ科	名古屋市	教育委員会：食物アレルギー対応連絡会 委員 (年 2 回) 環境局：乳幼児アレルギー実態把握等懇談会 委員	アレ科	名古屋市	教育委員会：食物アレルギー対応連絡会 委員 (年 2 回) 環境局：乳幼児アレルギー実態把握等懇談会 委員

### 3. アレルギー疾患における「診療」「研究」の取組

	実 績 (令和 2 年度)	今 後 の 予 定 (令和 3 年度)
診療	食物経口負荷試験、急速経口免疫療法、吸入性抗原に対する舌下・皮下免疫療法を引き続き行う。薬剤アレルギーへの対応を強化する。	食物経口負荷試験、急速経口免疫療法、吸入性抗原に対する舌下・皮下免疫療法を引き続き行う。薬剤アレルギー、消化管アレルギーへの対応を強化する。
研究	牛乳アレルギーと診断され牛乳を完全除去している小児を対象とした 1-ケストースの継続的な摂取がアレルギー応答に与える影響について探索的に検討する非盲検試験 (特定臨床研究) 即時型食物アレルギー反応に対する DHA/EPA 補充の抑制効果に関する研究 (特定臨床研究) 厚労科研「経口負荷試験の標準化」研究分担者 AMED「重症気管支喘息患者の生物学的製剤の有効性を予測するバイオマーカーの探索」研究分担者 日本小児科アレルギー学会支援研究「食物アレルギー即時型症状に対するステロイド薬の有効性の検討」 日本ハム食の未来財団「鶏卵、牛乳、小麦アレルギー児に対する 同時緩徐微量経口免疫療法の検討」 日本ハム食の未来財団「鶏卵、牛乳、小麦アレルギー児に対する 同時緩徐微量経口免疫療法の検討」 重症即時型鶏卵アレルギー乳児に対する完全除去防止の効果に関するランダム化比較試験 食物アレルギーの原因蛋白の同定 食品に含まれるアレルゲンの変性、低アレルゲン化とアレルゲンコンポーネントに関する検討 乳幼児喘息に対するフルチカゾン間欠吸入と連日吸入の増悪抑制効果に関する多施設共同二重盲検ランダム化比較試験 食物アレルギー即時型症状に対するステロイド薬の有効性の検討 医薬品の外用療法では疾患のコントロールが十分でない、又は概要療法が医学的に推奨されない、中等庄から重症のアトピー性皮膚炎を有する小児患者における、前向き、観察的、縦断的研究(Pediatric Study in Atopic Dermatitis: PEDISTAD) (国際共同治験) プロテオミクス手法による各種アレルギー疾患の要因解析 小児食物アレルギー児の QOL をその児本人が回答する疾患特異的尺度を開発する研究 小児食物アレルギー児を持つ養育者の QOL を評価する疾患特異的尺度を開発する研究 小児食物アレルギー児の QOL をその養育者が回答する疾患特異的尺度を開発する研究	牛乳アレルギーと診断され牛乳を完全除去している小児を対象とした 1-ケストースの継続的な摂取がアレルギー応答に与える影響について探索的に検討する非盲検試験 (特定臨床研究) 即時型食物アレルギー反応に対する DHA/EPA 補充の抑制効果に関する研究 (特定臨床研究) 厚労科研「経口負荷試験の標準化」研究分担者 日本小児科アレルギー学会支援研究「食物アレルギー即時型症状に対するステロイド薬の有効性の検討」 AMED「重症気管支喘息患者の生物学的製剤の有効性を予測するバイオマーカーの探索」研究分担者 日本ハム食の未来財団「鶏卵、牛乳、小麦アレルギー児に対する 同時緩徐微量経口免疫療法の検討」 日本ハム食の未来財団「固形物による食物誘発性胃腸症 (FPIES) の機序解明」 日本小児科アレルギー学会支援研究「運動により誘発される即時型アレルギー症状の予後と予後に関連する因子の検討」 重症即時型鶏卵アレルギー乳児に対する完全除去防止の効果に関するランダム化比較試験 食物アレルギーの原因蛋白の同定 食品に含まれるアレルゲンの変性、低アレルゲン化とアレルゲンコンポーネントに関する検討 食物アレルギー即時型症状に対するステロイド薬の有効性の検討 医薬品の外用療法では疾患のコントロールが十分でない、又は概要療法が医学的に推奨されない、中等庄から重症のアトピー性皮膚炎を有する小児患者における、前向き、観察的、縦断的研究(Pediatric Study in Atopic Dermatitis: PEDISTAD) (国際共同治験) プロテオミクス手法による各種アレルギー疾患の要因解析 小児食物アレルギー児の QOL をその児本人が回答する疾患特異的尺度を開発する研究 小児食物アレルギー児を持つ養育者の QOL を評価する疾患特異的尺度を開発する研究 小児食物アレルギー児の QOL をその養育者が回答する疾患特異的尺度を開発する研究 食物経口負荷試験の安全な実施とその結果に基づく食物アレルギーの診断に関する後方視的研究 消費者庁「即時型アレルギーによる健康被害に関する全国実態調査」

<p>食物経口負荷試験の安全な実施とその結果に基づく食物アレルギーの診断に関する後方視的研究</p> <p>消費者庁「即時型アレルギーによる健康被害に関する全国実態調査」</p> <p>医療連携パスによるアレルギー診療の質、患者満足度向上に関する検討</p> <p>nemolizumab の小児アトピー性皮膚炎患者に対する第Ⅲ相試験</p> <p>経口免疫療法に対する患児の自己決定支援に関する研究</p> <p>デュピクセント皮下注 特定使用成績調査</p> <p>カシューナッツアレルギー児のピスタチオ経口負荷試験の検討</p> <p>クリニックと専門病院における卵アレルギー児の卵の摂取実態調査</p> <p>免疫アレルギー疾患の病態解明に関する研究</p> <p>ピーナッツアレルゲン Ara h1 の新規サブユニットの IgE 結合性解析</p> <p>ピーナッツアレルギー患者のエピトープ解析</p> <p>定型負荷試験食を用いた食物経口負荷試験の安全性に関する研究</p>	<p>食物アレルギー児に対する入院緩徐微量経口免疫療法の検討</p> <p>ベンチマークドーズ法によるアレルギー症状誘発確立の検討</p> <p>定型負荷試験食を用いた食物経口負荷試験の安全性に関する研究</p> <p>医療連携パスによるアレルギー診療の質、患者満足度向上に関する検討</p> <p>nemolizumab の小児アトピー性皮膚炎患者に対する第Ⅲ相試験</p> <p>小児喘息重症度分布と治療の経年推移に関する多施設調査</p> <p>ピーナッツアレルギー患者のエピトープ解析</p> <p>重症牛乳アレルギー児への加水分解カゼインタンパク装填ハイドロゲルパッチを用いた経皮免疫療法の有効性と安全性に関する多施設共同プラセボ対照二重盲検比較試験</p> <p>カシューナッツアレルギー児のピスタチオ経口負荷試験の検討</p> <p>大規模災害時におけるアレルギー疾患患者の問題の把握とその解決に向けた研究</p> <p>クリニックと専門病院における卵アレルギー児の卵の摂取実態調査</p> <p>経口免疫療法に対する患児の自己決定支援に関する研究</p> <p>デュピクセント皮下注 特定使用成績調査</p> <p>免疫アレルギー疾患の病態解明に関する研究</p> <p>モモアレルゲンコンポーネント特異的 IgE 臨床性能試験</p>
--	--

#### 4. アレルギー疾患に関する特記事項（独自の取り組み）

認定 NPO 法人アレルギー支援ネットワークと協働して、アレルギー大学の企画と講師・クリニックにおける出張栄養食事指導事業を行っている。その他県内外の関係団体からの講演要請に 50 件以上対応している。名古屋学芸大学管理栄養学部小児栄養学教室と患者教育、栄養と骨密度のテーマで学生教育を伴った共同研究を行っている。